

事務事業名			防犯事業	目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	市民課
	政策	03	防犯・交通安全対策の強化	係	生活交通安全係
	施策	01	身近な生活の安全対策	内線電話	238
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	6目	諸費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	犯罪のない安全で安心して暮らせる中野市をつくる。
現状・課題	区で管理している防犯灯のLEDへの更新要望がここ数年多くなっている。防犯指導員による地域での防犯パトロールや、青色回転灯による公用車での防犯パトロールも効果がある。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市防犯灯設置費補助金交付要綱、中野市暴力団排除条例		
事務事業概要	各区で管理している防犯灯の新規、更新について、事業費の80%以内を補助する。市防犯協会に対し補助金を交付し、防犯活動を推進する。中野警察署と連携をし、暴力団排除の推進をする。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	区が行う防犯灯整備事業に対し、経費の一部を補助する。		475灯	
	青色回転灯装備車によるパトロール回数		176回	
	中野市防犯指導員に対する研修会の開催		2回	

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		12,122,000	13,048,000
補正予算		円				—
合計		円		12,122,000	13,048,000	18,094,000
決算（見込）額 A			円	12,135,162	13,048,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H28は予算額	一般財源	円		12,135,162	13,048,000	18,094,000
職員数	正規職員	人		0.78	0.74	0.74
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		5,156,580	4,892,140	4,892,140
総事業費 A+B		円		17,291,742	17,940,140	22,986,140
市民1人当たりコスト		円		390	407	525

成果指標	アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
防犯灯LED化設置灯数	目標		460灯	500灯	600灯
	成果		475灯	500灯	—
青色防犯パトロール回数	目標		450回	450回	450回
	成果		175回	450回	—

成果指標と目標値の設定理由 各区から防犯灯のLEDへの更新申請が増大しており、その要望を受けて予算も拡大した。青色回転灯装備車を1台増やしたが、パトロール回数が増えなかった。

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	増やす	コスト	上げる	成果	上げる
	防犯灯設置及び更新の各区からの要望に基づき、予算を拡大して対応する。						

